

# 啓蒙活動

小山内美江子

# 国際ボランティア・カレッジ



## 「天満敦子チャリティーコンサート(無伴奏)Vol. 9」

2005年から、『カンボジアの音楽教育支援』を呼び掛け、第9回目にあたる2013年度は、7月6日(土)、東京勝どきの第一生命ホールにて開催しました。今年度も、天満敦子さんのヴァイオリンの音色に心を寄せ、ゆったりとした時の流れを楽しみながら国際協力に参加できるコンサートとなりました。

来場者は目標450名に対して457名、初めての来場者は目標50名に対して108名となり共に目標を上回りました。アンケートには「今回もすてきなホールでエネルギッシュな演奏に自然に涙が出てしまう程感動しました。全身で表現される姿と音色はまさに神技です。」というコメントもいただきました。

本コンサートによる寄付金、募金等の総額は2,753,020円となり、2013年度の音楽教育支援に役立てられました。(音楽支援の詳細はP10,11を参照)



カンボジアの音楽授業



音楽コンテスト

## 20代から70代までが参加 カンボジアスタディツアー開催

2013年12月18～23日まで、JHPの活動理解と支援を呼び掛けるカンボジアスタディツアーを実施しました。

今年度は建設中の学校や教員養成トレーニングの様子など、JHP独自のプロジェクトを視察し、充実した内容となりました。ツアー参加者から、ボランティア活動やご寄付のお申し出をいただくなどの反響も数多く出ています。



建設ニーズの高い学校を見学する参加者

## 東京事務所でのボランティア活動

東京事務所では、年間を通じてボランティア活動を受け入れています。今年度の参加者延べ数は1,209名。ボランティアに対する危機管理として、定期的にかかわってくださる方74名にはボランティア保険にも加入しました。

楽器清掃ボランティアは、主に土日を中心に年12回実施、参加者は延べ263名となりました。鍵盤ハーモニカ1370台、リコーダー577本を清掃し、カンボジアへの輸送に備えることができました。



東京事務所での楽器清掃ボランティア

## 国際協力の裾野を広げる諸活動

活動名	主な内容・実績
JHPニュース発行	年3回発行。カラー印刷、透明封筒の活用を継続。
活動記録集発行	年1回発行。紙面をA4版に拡大。JHP20年の歩みの特集。
ホームページ運営	サイト訪問数36,634件/年
メールマガジン	年29回発行。閲覧者1,169名。
報告会・説明会	年2回開催。合計87名参加。
オリエンテーション	年11回実施。合計33名参加。
イベント・販売対応	年14回対応。
写真展	東京事務所内で1回開催。出展作品の一部がJHPチャリティーカレンダーに採用。
講演・講義等	役員、ボランティアが年10回対応。
ブノンペン事務所スタッフ報告会	総会開催に合わせて開催。来場者約30名。
絵画展作品募集	日本の小中学生より281点が集まる。
地域サポーター	2013年3月末時点で21名。
各種コーディネート	ブノンペン事務所が20組220名に対応した。

## 講義と現地研修が価値観を考え直す機会に



## 充実の国内講義とカンボジア現地研修

開講から国内最終講義(2月15日)までの平均出席率は58%。特に例年よりも参加者が多かった聴講生に関しては、広く一般の学生・社会人用の現実的な国際協力・国際理解の学びと体験の場を設けることが出来たと言えます。

国内講義は東京都港区内のJHP事務所内の会議室をメイン会場とし、各分野の第一線で活躍される総勢36名の講師陣から、幅広いNGO活動やカンボジアの歴史や文化について学びました。座学の講義だけでなく、合宿や講師との懇談会なども行っており、講師と塾生との相互信頼関係は非常に良好でした。

カンボジア現地研修では、音楽コンテスト・小学校校庭でのブランコ建設作業等のJHPプロジェクトへの参加や、国際NGO等の訪問を行い、諸団体に関する理解を深めました。さらに、カンボジアの貧困や文化遺産修復等諸問題について、被援助国を尊重しながら援助に関わることを学ぶため、アンコール遺跡群を訪問・視察し、現状をより深く理解することが出来ました。カンボジアの専門家である今川幸雄氏(元駐カンボジア特命全権大使)の講義は国内で計7回行い、カンボジア現地研修においても実物のアンコール遺跡群を前にした解説や西バライの水面での講義を行い、受講生にとってかけがえのない異国体験となりました。

本事業は国内講義とカンボジアでの現地研修を通じて、生活と文化を多角的に考える人材を育成する教育の場となっていると確信しています。また、幅広い世代間による交流は、受講生同士が互いに刺激し合い、人間的に成長する貴重な機会となり、将来的にも異文化理解に大きな影響を与えるものと思われ今後も国内講義と現地研修を組み合わせた総合的な人間教育事業を継続していく予定です。

なお、第8期国際ボランティア・カレッジの国内講義部門は平成25年度外務省NGO事業補助金(国内における国際協力関連事業)による助成をいただきました。

## 第8期概要

第8期は、2013年9月7日(土)に開講し、国内講義(61回)とカンボジア現地研修(9日間)の実施後、2014年3月15日(土)に修了式を行いました。

今期、全科目履修生は17名(女性9名、男性8名/社会人16名、大学生1名)、聴講生は目標の250名を超え延べ518名となり、特に社会人女性の積極的な参加が目立ちました。



充実した少人数制の授業



カンボジア現地研修

	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期
全科目履修生	20	19	28	31	34	27	22	17
出席率(平均)	62%	66%	68%	66%	70%	70%	70%	58%
聴講生延べ人数	454	377	145	94	183	257	503	518
講義数	83	83	72	68	71	69	66	61
講師数	34	37	42	40	41	40	38	36
現地研修参加者	12	13	17	18	24	18	16	6